

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和4年2月25日)

- 1 「第2回米子・境港間の高規格道路地元懇談会」及び「米子自動車道の4車線化と

米子・境港間の高規格道路の事業化の要望」について

【道路企画課】……2ページ

- 2 県道柚小屋曳田線「曳田バイパス」の供用開始について

【道路建設課】……3ページ

- 3 令和3年度県管理河川の減災対策協議会の開催結果について

【河川課】……4ページ

- 4 「鳥取県淀江産業廃棄物処理施設計画地地下水等調査会」第8回会議の開催時期について

【淀江産業廃棄物処理施設計画審査室】……5ページ

- 5 枠予算(単県公共事業)の執行状況について

【技術企画課・河川課・治山砂防課・空港港湾課】……6ページ

- 6 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【技術企画課・道路企画課・道路建設課・河川課・治山砂防課】……8ページ

県土整備部

「第2回米子・境港間の高規格道路地元懇談会」及び「米子自動車道の4車線化と米子・境港間の高規格道路の事業化の要望」について

令和4年2月25日
道路企画課

米子・境港間の高規格道路の計画の具体化に向け、地元が真に必要とする高規格道路をあらゆる角度から幅広い検討を行うことを目的に、令和3年10月に行政に加え学識経験者、商工・観光団体で構成する地元懇談会を設立しましたが、この度、『地元意見』をとりまとめるにあたり、第2回米子・境港間の高規格道路地元懇談会を開催し、併せて地元懇談会でとりまとめた地元意見を盛り込み、米子自動車道の要望活動を行いました。

1 第2回米子・境港間の高規格道路地元懇談会

日時：令和4年2月7日（月）午後2時～午後3時30分

場所：オンライン開催

出席者：鳥取大学工学部、米子商工会議所、境港商工会議所、米子日吉津商工会、米子市観光協会、境港観光協会、鳥取県（県土整備部、鳥取県西部総合事務所）、米子市、境港市、日吉津村、境港管理組合

議題：第1回アンケート結果、地元意見のとりまとめ

内容：①第1回アンケート結果

- ・「産業」「観光」「医療」「渋滞」「事故」「防災」各分野で当該圏域の道路ネットワークに課題があると回答した人が回答者全体の6～8割を占めていた。
- ・米子・境港間の道路整備について、回答者全体の8～9割が期待している。
- ・アンケート回答数1,503件のうち、701件（全体の約47%）が自由意見を記載しており、米子・境港間の道路整備に関する関心度が高いことが確認できた。

②地元意見のとりまとめ

- ・地元懇談会で地域・道路・交通の課題を議論し、住民アンケートを実施した結果、当地域には道路を要因とする「地域の課題」があると確認された。
- ・『当該圏域が発展し、地域住民が思い描く当該地域の将来像実現のためには米子・境港間における高規格道路が不可欠であり、一日も早い整備が必要である。』とのとりまとめとなった。

2 米子自動車道の4車線化と米子・境港間の高規格道路の事業化の要望

日時：令和4年2月10日（木）午後2時30分～午後3時

場所：オンライン要望

面会者：国土交通省、西日本高速道路株式会社、地元国会議員

要望者：鳥取県平井知事、米子市伊木市長、境港市伊達市長、日吉津村中田村長

要望内容：米子境港間の高規格道路の早期事業化、米子自動車道の全線4車線化の早期実現

発言要旨：〈国土交通省道路局 村山局長〉

- ・米子・境港間の高規格道路については、何がなんでも境港まで繋がらないといけないという強い気持ちを持っている。相当な事業費がかかるものの、実現しなければならないと考えている。

〈西日本高速道路株式会社 芝村代表取締役専務執行役員〉

- ・事業化された区間から順次4車線化を進めているところであるが、残る区間についても一日も早い完成を目指していきたい。

県道杣小屋曳田線「曳田バイパス」の供用開始について

令和4年2月25日
道路建設課

県道杣小屋曳田線の曳田バイパス（鳥取市河原町天神原～曳田）を下記のとおり供用開始します。

これにより、現道が幅員狭小で、交通隘路区間となっている八上地区の通過交通が、バイパスに転換されるため、安全性が向上し、地域住民の方々の安心、安全な生活に大きく寄与するとともに、「工芸の郷」と称される西郷地区や「三滝溪」等へのアクセス性が向上し、観光振興に寄与することが期待されます。

記

1 供用開始日時 3月19日（土） 午後2時

2 事業概要

- (1) 延 長 1,520m
- (2) 幅 員 9.25m（車道2.75m×2車線、歩道2.5m）
- (3) 全体事業費 約9億5千万円
- (4) 事業期間 平成24年度～令和3年度

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開通記念式典は実施しません。

3 位置図



令和3年度県管理河川の減災対策協議会の開催結果について

令和4年2月25日
河川課

東中西の3圏域における県管理河川の減災対策協議会を開催し、協議会内に流域治水の取組を推進するための「分科会」を設置することについて協議しましたので、次のとおり報告します。

1. 県管理河川の減災対策協議会について

県内の東中西3圏域毎に開催

【開催日】

2月16日:第10回 天神川圏域減災対策協議会(Web会議)

2月17日:第9回 千代川圏域減災対策協議会(書面開催)

2月17日:第9回 日野川圏域減災対策協議会(Web会議)

【構成員】

〈委員〉市町村長、気象台長、国土交通省(河川国道事務所長等)、
鳥取県 危機管理局长、県土整備部長、県土整備局(事務所)長、
県企業局长

〈ワザパー〉国土交通省中国地方整備局河川部

〈事務局〉鳥取県県土整備部河川課

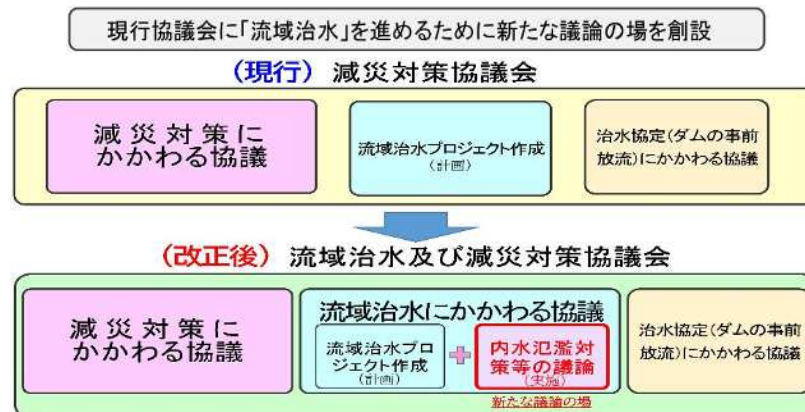


2. 議事概要

●今後の減災対策協議会について (流域治水の進め方の提案)

- ・本協議会への「分科会」の設置、これに伴う協議会名を「(東・中・西各地区の)流域治水及び減災対策協議会」と改名し、規約改正等の提案について承認いただいた。

※今後は、流域治水の個別箇所毎の課題を本協議会の「分科会」において関係者が課題を共有し、解決に向けた協議を行い、流域治水の推進を図る。



3. 協議会における市町村長等の主な意見

【全体】

- ・本協議会に新たな議論の場を設置し、取り組んでいくことに異議なし《承認》。

【その他意見】

- ・内水排水強化のため排水ポンプ車導入を検討しており、排水先の国管理河川の河道掘削や伐採も継続的に実施していくことを願いたい。
- ・役場周辺の道路が冠水するなど深刻な状況があり、排水先の河川樋門の管理も含め、関係機関で連携しながら対応を協議したい。
- ・新興住宅地や避難所となる教育施設など浸水被害が懸念される箇所もあり、引き続き県と町で連携しながら取り組んでいきたい。
- ・農業用水路からの氾濫も度重なり、排水先河川とも調整しながら浸水対策に取り組んでいきたい。
- ・浸水常襲地を抱えているが、抜本的な対策となる県の河川整備と連携しながら一緒に取り組んでおり、引き続き連携していきたい。

4. 今後の取り組み

- ・今後は流域治水の個別箇所毎に設置した「分科会」において関係者が十分に連携して取り組めるよう、課題を共有し、目標とスケジュールを立て、役割を明確にして対策を着実に実行していく。
- ・また、各分科会相互で情報共有や意見交換することにより、各分科会における取り組み内容の充実につながるなど、分科会自身の活性化を図る。
- ・さらに、これらの取り組み内容や進捗状況を協議会が公表することで「流域治水」の取り組みの「見える化」を図り、地域住民との情報共有を進めるとともに、取り組みの着実な推進を図る。

「鳥取県淀江産業廃棄物処理施設計画地地下水等調査会」第8回会議の開催時期について

令和4年2月25日

淀江産業廃棄物処理施設計画審査室

「鳥取県淀江産業廃棄物処理施設計画地地下水等調査会」第8回会議の開催時期について、次のとおり報告します。

1 当初の第8回会議開催予定

1月末頃（前回会議(12/25)時点）

2 第8回会議の開催見込み時期

新型コロナウイルスの感染状況を見ながら開催時期を調整しているが、オミクロン株の感染拡大を踏まえ、3月下旬を目途に開催を検討していく。

<参考>（調査の経過）

- R2. 2.16 第1回調査会 … 調査方針決定
- 5.17 第2回調査会 … 調査計画決定
- 7. 6 パイロット調査開始（パイロットボーリング(3本)、塩川流量連続観測等）
- 9.22 第3回調査会 … パイロット調査結果を踏まえ調査計画の見直し
 - (*)パイロット調査により計画地周辺では概ね3つの帯水層を確認
 - 本格調査(ボーリング(28本)、地下水位連続観測、水質調査、シミュレーション解析等)へ移行
- 11月 各種通年観測スタート
- R3. 2.23 第4回調査会 … 地質構造、地層及び地下水（帯水層）の分布を概ね推定
 - (*)3つの帯水層と2つの難透水層が広く概ね連続して分布
- 5.22 第5回調査会 … 水理地質構造（地下水の賦存状態を含む地質構造）の解析（途中段階）とシミュレーションモデルの設定条件の検討
 - (*)第3帯水層(地表から3番目の地下水の地層)は、孝霊山や鍋山など周辺の山で貯えられた地下水が流れ込んでいる可能性がある。
 - (*)モデルの平面分解能(格子の大きさ)は約30~150m、モデルの底面は標高マイナス1000m程度。〔参考〕解析領域：140km²（うち詳細評価範囲：30km²）
- 9.25 第6回調査会 … 水理地質構造の解析（途中段階）とシミュレーションモデルの検証（初期設定値による解析）
 - (*)地下水位の等高線図（コンター図）によると、福井水源地の主要供給源である第3帯水層は、計画地周辺及び淀江平野では、概ね南東→北西方向へ流れていると考えられる。
 - (*)シミュレーションモデルに用いた地質データ等を検証し、更に詳細な地下水の流れ等を解析する。
- 12.25 第7回調査会 … 水理地質構造を見直し、三次元シミュレーションの現況再現解析（途中段階）の検証
 - (*)水理地質構造の見直しや解析モデルの改善の状況を含むシミュレーションの解析の方法は適切であり、実測値と計算値がだんだんと整合してきた。
 - (*)シミュレーションでは、水理地質構造による解析から推定された地下水の流れ（南東→北西方向）と概ね同じ方向の流れが解析された。

枠予算(単県公共事業)の執行状況について

令和4年2月25日

県土整備部

県の管理する土木施設等について、年度当初に想定していなかった突発的事態に迅速に対応し、必要な調査又は維持・修繕を実施するための枠予算を設定している。
令和3年度における当該枠予算の執行状況は、次のとおりである。

※百万円以下の工事はまとめて記載

○事業化検討基礎調査費【現計予算：6,497千円 執行見込額：6,497千円】

技術企画課

地区(路線)名	事業箇所	執行見込額 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
現時点で未執行であるが、今後の突発的事項に対応するための予算として確保している。					

○河川維持修繕費(河川(海岸)緊急修繕費)【現計予算：40,000千円、執行見込額：40,000千円】

河川課

河川・海岸名	事業箇所	執行見込額 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
大路川	鳥取市越路	1,500	R3.6.3 ～ R3.12.20	河床掘削 N=1箇所	河川内へ土砂流出し閉塞したため堆積土砂を撤去した。
佐治川	鳥取市佐治町 余戸	1,500	R3.6.4 ～ R4.3.15	河床掘削 N=1箇所	河川内へ土砂流出し閉塞したため堆積土砂を撤去した。
大江川	八頭郡八頭町 下野	1,135	R3.4.6 ～ R3.10.12	転落防止策取替 L=63m	既設転落防止柵(木柵)が破損したため、取替を行った。
北股川	八頭郡智頭町 西野	1,300	R3.10.21 ～ R4.3.17	袋詰玉石 N=12袋	護岸下部が洗掘されていたため、洗掘の進行防止として袋詰玉石を設置した。
大江川	八頭郡八頭町 塩上	1,600	R3.11.1 ～ R4.3.17	じゃかご L=50m	護岸の一部が破損したため、復旧を行った。
円谷川	倉吉市円谷町	1,500	R3.8.17 ～ R4.6.30	護岸補修 N=1箇所	護岸の一部が破損したため、補修を行った。
剣見川	倉吉市鴨河内	1,500	R3.8.17 ～ R4.6.30	帯工補修 N=1箇所	帯工の一部が破損したため、補修を行った。
今田川	琴浦町今田	8,400	R3.7.19 ～ R3.11.27	倒木処理 一式	R3.7月豪雨により、河道内に倒木が発生し、流水を阻害する恐れがあることから、倒木の除去を実施した。
朝鍋川	南部町朝鍋	1,800	R3.6	樹木伐採 一式	河川断面を阻害する樹木について、緊急的に伐採を実施したものの。
加茂新川	米子市加茂	1,124	R3.12	河口浚渫、養浜一式	冬季風浪により加茂新川に土砂が堆積し、閉塞したため、緊急的に掘削を実施したものの。
塩川	米子市淀江町 小波浜	2,100	R4.1	河口浚渫、養浜一式	冬季風浪により塩川河口に土砂が堆積し、閉塞したため、緊急的に掘削を実施したものの。
石見川外3箇所	日野郡日南町 外	5,000	R3.3.23 ～ R4.3.25	危険木撤去 N=4箇所	倒木による河川断面の阻害、下流の河川施設への悪影響を除去するため行った。
小計		28,459			
小沢見海岸の修繕対応 ほか24件 11,541千円					

○砂防施設緊急修繕費【現計予算額：3,200千円 執行見込額：3,200千円】

治山砂防課

地区(路線)名	事業箇所	執行見込額 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
山志谷川	八頭郡八頭町 山志谷	3,000	R3.7.10 ～ R3.7.31	流木撤去 一式	7月豪雨により、山志谷川に流木が異常堆積し、隣接する県道通行に支障が出ていることから、緊急的に堆積した流木撤去を行った。
天木川の修繕対応 1件 200千円					

○治山施設緊急修繕費【現計予算額：1,500千円 執行見込額：1,073千円】

治山砂防課

地区(路線)名	事業箇所	執行見込額 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
山根地区の修繕対応 ほか1件 1,073千円					

○漁港施設緊急維持修繕費【現計予算額：1,600千円 執行見込額：1,600千円】

空港港湾課

地区(路線)名	事業箇所	執行見込額 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
網代漁港	岩美郡岩美町 網代	1,600	R3.8.1 ～ R4.1.31	防舷材修繕 1式 漂着物撤去 1式 照明灯修繕 1式	防舷材が破損し漁業活動を行う船舶等への影響が懸念されることから、補修を行った。葦等の漂着物が堆積し、漁業活動に支障が出ることから撤去処分を行った。暴風により照明施設が傾いたため、基礎部の補強を行った。

○港湾施設緊急維持修繕費【現計予算額：3,000千円 執行見込額：3,000千円】

空港港湾課

地区(路線)名	事業箇所	執行見込額 (千円)	工期	事業概要	緊急対応を要した理由
米子港	米子市祇園町	3,000	R4.2.9 ～ R4.3.15	舗装工 A=230m ²	承水路管理道(通学路)に植栽木の破損箇所があり、歩行者通行に危険が伴うため、樹を撤去し舗装復旧を行った。

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

県土整備部

主 務 課	工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契約年月日	入札方式
技術企画課 (中部総合事務所 県土整備局)	県道倉吉青谷線外道路 災害復旧工事(3年災第 133, 134, 136号)	東伯郡 湯梨浜町 佐美外	株式会社チュウブ 代表取締役社長 小柴 雅央	107,800,000円 (予定価格) 112,174,700円	令和4年4月1日 ～ 令和4年12月22日	令和4年1月19日	制限付 一般競争入札 (1社)
道路建設課	国道313号(倉吉関金道 路)橋梁上部工事(石塚 高架橋(A1～P5))(補 助改良)	倉吉市 石塚	国道313号(倉吉関金道路)橋 梁上部工事(石塚高架橋(A1～ P5))日本ピーエス・打吹建設特 定建設工事共同企業体 代表者 株式会社日本ピーエス 鳥取営業所 所長 石井 和正	621,390,000円 (予定価格) 682,256,300円	令和4年1月6日 ～ 令和5年5月31日	令和4年1月6日	制限付 一般競争入札 (4社)
治山砂防課 (中部総合事務所 県土整備局)	横手地区林地荒廃防止 施設災害復旧工事(3年 災第2号)	東伯郡 三朝町 横手	有限会社若建設工業 代表取締役 若原 麻記	159,500,000円 (予定価格) 170,052,300円	令和4年1月28日 ～ 令和4年12月12日	令和4年1月11日	制限付 一般競争入札 (2社)

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

							県土整備部
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路企画課	国道482号(箸建橋)耐震補強工事(補助橋梁補修)	日野郡江府町下蚊屋	国道482号(箸建橋)耐震補強工事(補助橋梁補修)ピーエス三菱・馬野建設特定工事共同企業体 代表者 株式会社ピーエス三菱 鳥取営業所 所長 小倉 徳男	(当初契約額) 336,600,000円	令和2年12月21日 ～ 令和3年12月6日	(当初契約年月日) 令和2年10月7日	-
				(第1回変更後契約額) 393,965,000円 (変更額) 57,365,000円	(変更後工期) 令和4年3月18日	(第1回変更契約年月日) 令和3年9月8日	・水中測量調査の結果、浚渫工の土量の増及び土質変更に伴う施工方法を変更したことによる工事費の増 ・施工方法変更に伴い作業効率が低下したことによる工期延伸
				(第2回変更後契約額) 408,630,200円 (変更額) 14,665,200円		(第2回変更契約年月日) 令和4年1月21日	・ダム湖内の橋脚工事であり、ダム貯水位の変動に伴い仮設ヤードの再設置が必要になったことによる工事費の増 ・新型コロナウイルス感染症感染警戒地域からの転入者に対する感染拡大防止対策を実施したことによる工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

							県土整備部
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路企画課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	県道皆生西原線(新開橋)外橋梁補修工事(補助)	米子市 上福原外	株式会社みたこ土建 代表取締役 美田 耕一郎	(当初契約額) 103,400,000円	令和3年1月18日 ~ 令和3年9月13日	(当初契約年月日) 令和3年1月15日	-
					(変更後工期) 令和4年1月31日	(第1回変更契約年月日) 令和3年9月6日	用水路にかかる三柳境橋と陳少橋の施工に伴い用水路管理者と止水時期の調整をした結果、灌漑期以降の止水及び施工となったことによる工期延伸
				(第2回変更後契約額) 112,539,900円 (変更額) 9,139,900円		(第2回変更契約年月日) 令和4年1月28日	高欄の腐食(新開橋)が進行していることが確認されたので、取替を実施したことによる工事費の増
道路建設課 (鳥取県土整備事務所)	国道178号(岩美道路)改良工事(3工区)(補助)(国補正)	岩美郡 岩美町 陸上	国道178号(岩美道路)改良工事(3工区)(補助)(国補正) 田中組・プロテクト 特定建設工事共同企業体 代表構成員 株式会社田中組 代表取締役 田中 弘文	(当初契約額) 184,800,000円	令和3年3月18日 ~ 令和4年1月7日	(当初契約年月日) 令和3年3月18日	-
				(第1回変更後契約額) 223,203,200円 (変更額) 38,403,200円	(変更後工期) 令和4年3月10日	(第1回変更契約年月日) 令和4年1月7日	掘削土を他工事へ流用したことによる工事費の増及びその調整に期間を要したことによる工期延伸

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

							県土整備部
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 鳥取県土 整備事務所	県道鳥取鹿野倉吉線(高住～良田工区)改良工事(5工区)(交付金改良)(国補正)	鳥取市 良田	県道鳥取鹿野倉吉線(高住～良田工区)改良工事(5工区)(交付金改良)(国補正) 武晃建設・オオクボ 特定建設工事共同企業体 代表構成員 株式会社武晃建設 代表取締役 山根 千鶴子	(当初契約額) 109,560,000円	令和3年5月28日 ～ 令和4年1月31日	(当初契約年月日) 令和3年5月28日	-
				(第1回変更後契約額) 131,305,900円 (変更額) 21,745,900円	(変更後工期) 令和4年3月15日	(第1回変更契約年月日) 令和4年1月18日	・ICT活用工事の実施に必要な費用を計上したことによる工事費の増 ・切土斜面の土質不良により、斜面对策として鉄筋挿入工を追加したことによる工事費の増及び工期延伸
道路建設課 中部総合事務所 県土整備局	国道313号(倉吉関金道路)橋梁下部工事(石塚橋P2, P3, P4)(補助改良)(国補正)	倉吉市 石塚	株式会社井中組 代表取締役 井中 紳二	(当初契約額) 167,420,000円	令和3年4月1日 ～ 令和4年1月31日	(当初契約年月日) 令和3年3月15日	-
				(第1回変更後契約額) 174,654,700円 (変更額) 7,234,700円		(第1回変更契約年月日) 令和4年1月20日	週休2日モデル工事の実施により経費補正を行ったことによる工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

							県土整備部
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	県道大滝白水線(大坂工区)改良工事(1工区) (防災安全交付金)(国補正)	西伯郡 伯耆町 大坂	山陰緑化建設株式会社 代表取締役 西谷 勝之	(当初契約額) 98,340,000円	令和3年4月5日 ~ 令和3年12月7日	(当初契約年月日) 令和3年3月24日	-
				(第1回変更後契約額) 126,909,200円 (変更額) 〔 28,569,200円 〕	(変更後工期) 令和4年1月17日	(第1回変更契約年月日) 令和3年11月1日	・他工事からの流用土について、搬入時期の調整により仮置きが必要となり、積込・運搬が追加となったことによる工事費の増 ・仮置土の積込・運搬の追加作業に日数が必要になったことによる工期延伸
				(第2回変更後契約額) 131,998,900円 (変更額) 〔 5,089,700円 〕		(第2回変更契約年月日) 令和4年1月13日	週休2日モデル工事の実施したことによる工事費の増
道路建設課 (西部総合事務所 日野県土整備局)	国道183号(河上Ⅱ期工区)道路改良工事(7工区)(交付金改良)	日野郡 日南町 河上	サワタ建設株式会社 代表取締役 澤田 信介	(当初契約額) 92,840,000円	令和3年10月19日 ~ 令和4年3月25日	(当初契約年月日) 令和3年10月19日	
				(第1回変更契約額) 94,323,900円 (変更額) 〔 1,483,900円 〕		(第1回変更契約年月日) 令和4年1月12日	盛土施工時における現道交通の通行帯確保のため、補強土壁工を追加施工したことによる工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主 務 課	工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変 更 理 由
河川課 〔 鳥取県土 整備事務所 〕	大 路 川 広 域 河 川 改 修 工 事 (清 水 川 排 水 機 場) (2 工 区)	鳥 取 市 吉 成 南 町	山 陰 ク ボ タ 水 道 用 材 株 式 会 社 代 表 取 締 役 社 長 杉 谷 雅 祥	(当 初 契 約 額) 147,400,000円	令 和 2 年 3 月 25 日 ～ 令 和 3 年 3 月 17 日	(当 初 契 約 年 月 日) 令 和 2 年 3 月 25 日	-
					(変 更 後 工 期) 令 和 3 年 6 月 17 日	(第 1 回 変 更 契 約 年 月 日) 令 和 3 年 3 月 10 日	工 程 が 密 接 に 関 係 す る 軀 体 工 事 の 完 成 時 期 が 延 伸 と な っ た こ と に よ り、 本 工 事 に お い て 現 地 着 手 ま で に 不 測 の 期 間 を 要 し た こ と に よ る 工 期 延 伸
					(変 更 後 工 期) 令 和 4 年 1 月 31 日	(第 2 回 変 更 契 約 年 月 日) 令 和 3 年 6 月 17 日	工 程 が 密 接 に 関 係 す る 建 築 工 事 と の 工 程 調 整 に よ り、工 期 内 で の 工 事 完 成 が 困 難 と な っ た こ と に よ る 工 期 延 伸
				(第 3 回 変 更 後 契 約 額) 147,063,400円 〔 (変 更 額) △ 336,600円 〕		(第 3 回 変 更 契 約 年 月 日) 令 和 4 年 1 月 31 日	現 地 精 測 精 査 の 結 果、 配 管 の 施 工 数 量 が 減 と な っ た こ と に よ る 工 事 費 の 減

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主 務 課	工 事 名	工事場所	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額	工 期	契 約 年 月 日	変 更 理 由
河川課 〔鳥取県土整備事務所〕	大路川広域河川改修工事(西大路排水機場)(1工区)(国補正)	鳥取市 西大路	やまこう建設株式会社 代表取締役社長 岡田 幸一郎	(当初契約額) 121,220,000円	令和3年4月13日 ～ 令和4年1月11日	(当初契約年月日) 令和3年4月13日	-
				(第1回変更後契約額) 138,853,000円 (変更額) 〔17,633,000円〕		(第1回変更契約年月日) 令和3年8月26日	仮設土留工の鋼矢板打込みについて、当初想定していた工法では打込み不可であったため、硬質地盤に対応した工法に変更したことによる工事費の増
				(第2回変更後契約額) 137,834,400円 (変更額) 〔△1,018,600円〕	(変更後工期) 令和4年3月22日	(第2回変更契約年月日) 令和4年1月11日	・仮設土留工の鋼矢板打込みについて、硬質地盤に対応した工法に変更したことによる工期延伸 ・工程調整の結果、排水機場躯体工事の施工を一部取り止めたことによる工事費の減
河川課 〔西部総合事務所 米子県土整備局〕	朝鍋ダムテレメータ放流警報設備改良工事(防災安全交付金)(国補正)	西伯郡 南部町 鶴田外	協和テクノロジズ株式会社 岡山事業所 岡山事業所長 中野 英一	(当初契約額) 127,600,000円	令和3年3月25日 ～ 令和4年2月15日	(当初契約年月日) 令和3年3月24日	-
				(第1回変更後契約額) 127,684,700円 (変更額) 〔84,700円〕		(第1回変更契約年月日) 令和4年1月28日	公共工事設計労務費単価の運用に係る特例措置による工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

							県土整備部
主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
治山砂防課 (中部総合事務所 県土整備局)	藤津地区復旧治山工事 (5工区)(国補正)	東伯郡 湯梨浜町 藤津	株式会社高野組 代表取締役 高力 久美	(当初契約額) 80,520,000円	令和3年4月1日 ～ 令和4年2月1日	(当初契約年月日) 令和3年3月23日	-
				(第1回変更後契約額) 104,527,500円 (変更額) 24,007,500円		(第1回変更契約年月日) 令和4年1月7日	落石防護網工について、凹凸の著しい転石群を対象とした施工であったことから、現地割り付けの結果、落石防護網の施工面積が増えたことによる工事費の増
治山砂防課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	佐陀川砂防堰堤(K2)工事 (6工区)(補助)	西伯郡 伯耆町 丸山	平井工業株式会社 代表取締役 平井 圭一	(当初契約額) 111,540,000円	令和3年2月1日 ～ 令和3年11月1日	(当初契約年月日) 令和2年12月8日	-
				(第1回変更後契約額) 129,598,700円 (変更額) 18,058,700円	(変更後工期) 令和4年1月31日	(第1回変更契約年月日) 令和3年10月28日	豪雨出水により、施工済の床掘箇所が土砂埋そくしたことから、復旧のための工事費の増、及び工期延伸
				(第2回変更後契約額) 141,707,500円 (変更額) 12,108,800円		(第2回変更契約年月日) 令和4年1月26日	・当初、仮置きを予定していた発生残土において、他工事へ流用する調整ができたことにより、運搬が追加となったことによる工事費の増 ・週休2日モデル達成及び熱中症対策として真夏日補正費用を計上したことによる工事費の増